

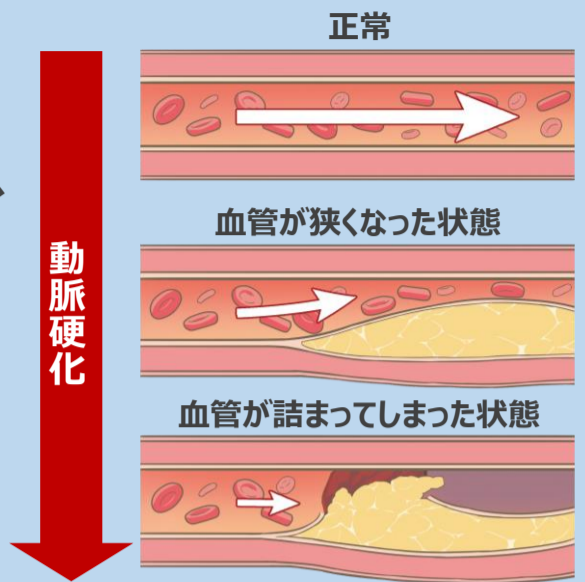
～健診結果を放置しないで！健診結果を、今一度チェック！～

健康診断

ダスキン健保  
医療職より



令和2年度の健康診断の結果において「生活習慣病のリスク状況」を見ると特に脂質リスクありの方が多い状況です。脂質リスクを放置すると血圧の高い状態が続き、心筋梗塞や脳梗塞などの循環器疾患で入院するという可能性が高くなります！



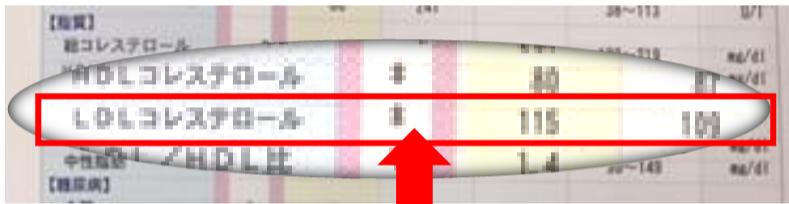
▼令和2年度 ダスキン健康保険組合生活習慣病リスク状況より (sante171号より)

脂質リスクありの方	循環器系重症疾患発症者 75人 (65人)		
男性59.8% (57.0%)	心筋梗塞	脳梗塞	脳出血
女性49.0% (46.1%)	14人(12人)	46人(41人)	9人(8人)

※ダスキン健康保険組合全体の令和2年度在籍者 (n=5,964、男性：3,108、女性：2,856) を対象として集計しています。( ) 内は前年度数値



あなたの脂質リスクの状況を健診結果の数値で見てください！



見る数値はここ！  
LDLコレステロール (悪玉コレステロール)

昨年健康診断の結果と比べて、「今年は少しコレステロール値が高いかな？」と思いつつも、そのままにしていませんか？

LDLコレステロールの数値 (mg/dl)	判定	判定
120未満	異常なし	将来の発症リスクを確認することができます。(kencomひさやま元気予報) ※下記参照
120以上～160未満	保健指導要	このまま放置すると血圧の高い状態が続き重症化
160以上～180未満	受診勧奨	このまま放置すると重症化し治療が必要に
180以上	緊急対応	早急に治療が必要



将来の生活習慣病の発症リスクの確認、シミュレーションをしてみましょう！

kencom※のサービス「ひさやま元気予報」を使って自己分析ができます。

＜ひさやま元気予報でできること＞

- 健診データを入力すると現在の発症リスクを確認できる
- 15年後までの発症確率も確認できる
- どうすれば発症確率が改善するのか試せる

※kencomは、スマホやパソコンで健康管理ができる総合ヘルスケアWebサービスです



kencom

kencomのご利用には登録が必要です。登録はこちらから▼



◎ 健診結果で、「要再検」「要精検」「要治療」判定の方



生活改善とあわせて、必ず医療機関を受診してください。自覚症状がない、体質、更年期などを理由に放置していると動脈硬化につながります。

まずは医療機関の受診！そして、医師の指示に従い、定期的に検査を受けるようにしましょう！

◎ 治療、服薬中の方

自己判断での治療中断、服薬中断をしないでください。



※令和2年度の健診結果において有所見に該当する方のうち、脂質代謝の緊急対応者272人のうち171人と6割以上の方が医療機関未受診でした。